

## 【事例発表②】

# 人材確保のための取り組み

社団医療法人 新和会  
宮古山口病院  
総看護師長 木村一之

# 岩手県宮古市



人口(2015年) 56,166人

高齢化率 34.0%

病院 県立病院  
リハビリ病院  
精神科病院

看護学院

県立高等看護学院

医師会立准看護学院(閉校)

高等看護学院(閉校)

# 風光明媚なりアス式海岸



宮古市 真崎海岸

# 社団医療法人 新和会



宮古山口病院



宮古介護老人保健施設 桜ヶ丘



宮古山口訪問看護ステーション



老人グループホーム 柿の木ホーム



# 宮古山口病院の概要



許可病床数	340床
病床種別	精神病床
入院基本料	15対1
職員数	377名
看護職員	138名
精神科デイケア	
認知症デイケア	
地域型認知症疾患医療センター	
電子カルテ	
勤務作成ソフト	

# 看護学院閉校後人員不足

医師会立 准看護学院  
高等看護学院(進学コース)

学生は、管内はもとより北海道・東北各地から集まった。

学生が当院にも入職するため人員確保について心配することはなかった

平成18年3月准看護学院閉校  
平成20年3月高等看護学院閉校



閉校後年々人員を確保するのが難しくなった

# 更に平成23年3月11日 東日本大震災が起きた

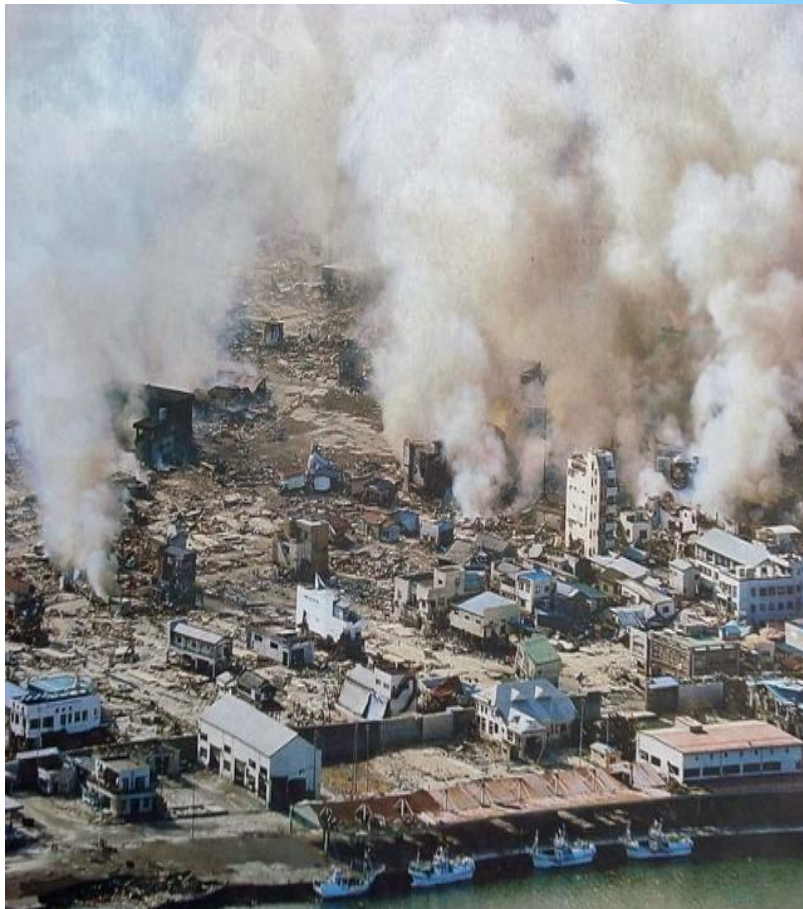


国道45号線



宮古市役所前

# 震災の被害状況



山田町((震災後航空写真)

## 宮古市の被害

人口 59,430名 (2010年)

死亡者 467名

行方不明 94名

家屋倒壊 4,098棟

2015年 人口 56,166名

## 隣り町

## 山田町の被害

人口 19,321名 (2010年)

死亡者 671名

行方不明者 147名

家屋倒壊 3,167棟

2015年 人口 16,494名

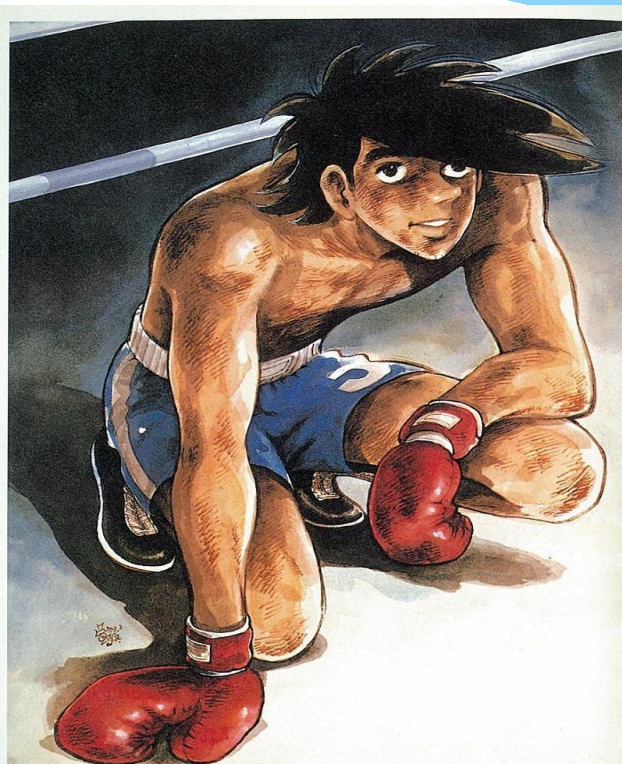
**当院職員の被災 57名  
うち12名が家族を失う。**



# 結 果

- 職員が体調崩し休むようになった。  
体調が回復せず退職
- 家庭環境が変わり仕事を続けることができず退職
- 家の再建を内陸に求め退職

# 立ち上がらなければならなかった



昭和47年10号 扉



昭和47年26号 扉

# 人員確保が最優先 (看護協会WLBに参加)

委員会の立ち上げ

WLB委員会構成メンバー

顧問 理事長

委員長 看護部長

副委員長 総看護師長

事務次長

委員 看護師長

看護師長補佐

新人看護師

事務職員



# ワークライフバランス インディックス調査～SWOT分析

## 強み

- \* ○進学するための奨学金制度がある
- \* ○シフト表作成時に希望が通りやすい
- \* ○保育園がある
- \* ○連続した休暇がとれる
- \* ○職員寮がある
- \* ○能力開発の研修会を支援している

## 弱み

- 看護ケアに費やす時間が十分とれない
- 保育園はあるが利用しにくい
- 若い看護師が少ない
- 現在の働き方に不満がある
- 就業規則が周知されていない
- 勤務先の将来に不安がある



# 改善に向けて各担当チームを編成

看護師入職推進チーム → 高校や看護学校へのPR活動等

保育園担当チーム → 利用しやすい保育園(保育時間延長)

就業規則担当チーム → 就業規則を職員に周知徹底

広報担当チーム → WLB活動を説明(WLBニュース作成)

# 看護師入職推進チームの取り組み

1. 看護学校・高等学校へのPR活動
2. 就職説明会へ積極的参加
3. 看護体験・職場体験・ボランティアの受け入れ

# 入職チーム 効果的にプレゼンを行うために



専門家を招いての研修会

グッズを準備

(病院名入りのファイルなど)

# 活動 ①

## 高校でのプレゼン

看護学校・専門学校への  
進学を考えている皆さんへ



社団  
医療法人  
新 和 会

- ☆ 宮古山口病院
- ☆ 宮古介護老人保健施設  
桜ヶ丘
- ☆ 宮古山口訪問看護  
ステーション

奨学金制度  
があります

(問い合わせ) 社団医療法人 新和会  
〒027-0063 岩手県宮古市山口五丁目3-20  
TEL 0193-62-3945 (代) 担当 中塚・白根  
E-mail shinwakai@shinwa-kai.jp

[新和会TOP](#)

[検索](#)

### 奨学金制度

平成18年度導入

入学する看護学校・大学は、  
県内・県外を問わない

入学金・授業料を法人が全  
額負担

奨学金の利用者数(看護師)

震災後10名が利用し卒業

現在 4名が利用



# 活動②

就職説明会への参加

ふれあい看護体験・職場体験



# 活動③

看護学生へのプレゼン

看護学生ボランティア



# 保育園担当チームの取り組み

保育園



園児 47名  
保育士10名

職員から  
保育園が利用しにくい

# 活動①

利用しにくい理由について



アンケート調査を実施

アンケート調査の結果から

職員が公休日及び夜勤の時に、保育園を利用することが出来ない

職員の早番・遅番に対応できていない



# 保育士から

そこで

未満児及び年少組に手が  
かかるため、公休日及び夜  
勤の時のあずかりは難しい



WLBの担当職員と保育士  
で会議を開催し意見交換を  
行った

# 改善できたこと

保育士のシフトを調整し人員を確保する

夜勤に出勤する前の日中  
深夜明けの日中

公休日

(利用する時は事前に依頼する)



子供をあずけることができるようになった



職員からの声

- ① 休息をとれるようになった
- ② スキルアップのための研修会に参加できた

# 取り組みの結果



今年度

新卒 1名

奨学生 2名

入職していただきました

# 今も厳しい現状は変わらない

今後も

毎年1名でも入職していただけるよう、看護学校・高等学校へのPR活動は継続していく

職員が安心して子供をあずけることが出来るよう保育園の改善を積極的に図る

ご清聴ありがとうございました



山田町 大杉神社例大祭